

突 破

生徒会新聞

第 14 号

令和5年10月22日

担当者：福服 凌

・文化発表会テーマ「壮華」

このテーマには、「全員で団結した勇ましい姿で、華のようにきらびやかな文化発表会にする」という思いを込めています。文化発表会は、「明神の舞」の完成披露を行う場でもあります。去年を超える明神の舞をするには、個人だけではなく、各パートがひとつになる必要があります。

明神の舞の練習は7月から始まりました。最初は、新しいことをなかなか覚えられない1年生に、2、3年生も教えるのに苦戦していました。しかし、練習や休憩時間を使って1年生はわからないところを先輩方に教えてもらいに行き、2、3年生は後輩に教えに行ったり、自主練習をしたりして、自分を磨いていました。

今年は去年より多くの地域の方にこの世羅西中学校に来ていただきます。見に来てくださった方全員に「世羅西中学校の生徒はカッコいいな」と感動していただくためには、先日校長先生が「人に感動を与えるためには自分たちが感動しなければ伝われない」とお話されていたように、まずは自分たちが満足するようなものを作り上げなければいけません。

今年の「明神の舞」は、十七代目です。これまでの先輩方を超えられるように、頑張りましょう。そして、先輩方が築き上げてきた歴史を、自分たちも継承し、百代まで継承させるつもりで、取り組んでいきましょう。